

CDP2024スコア 解説資料

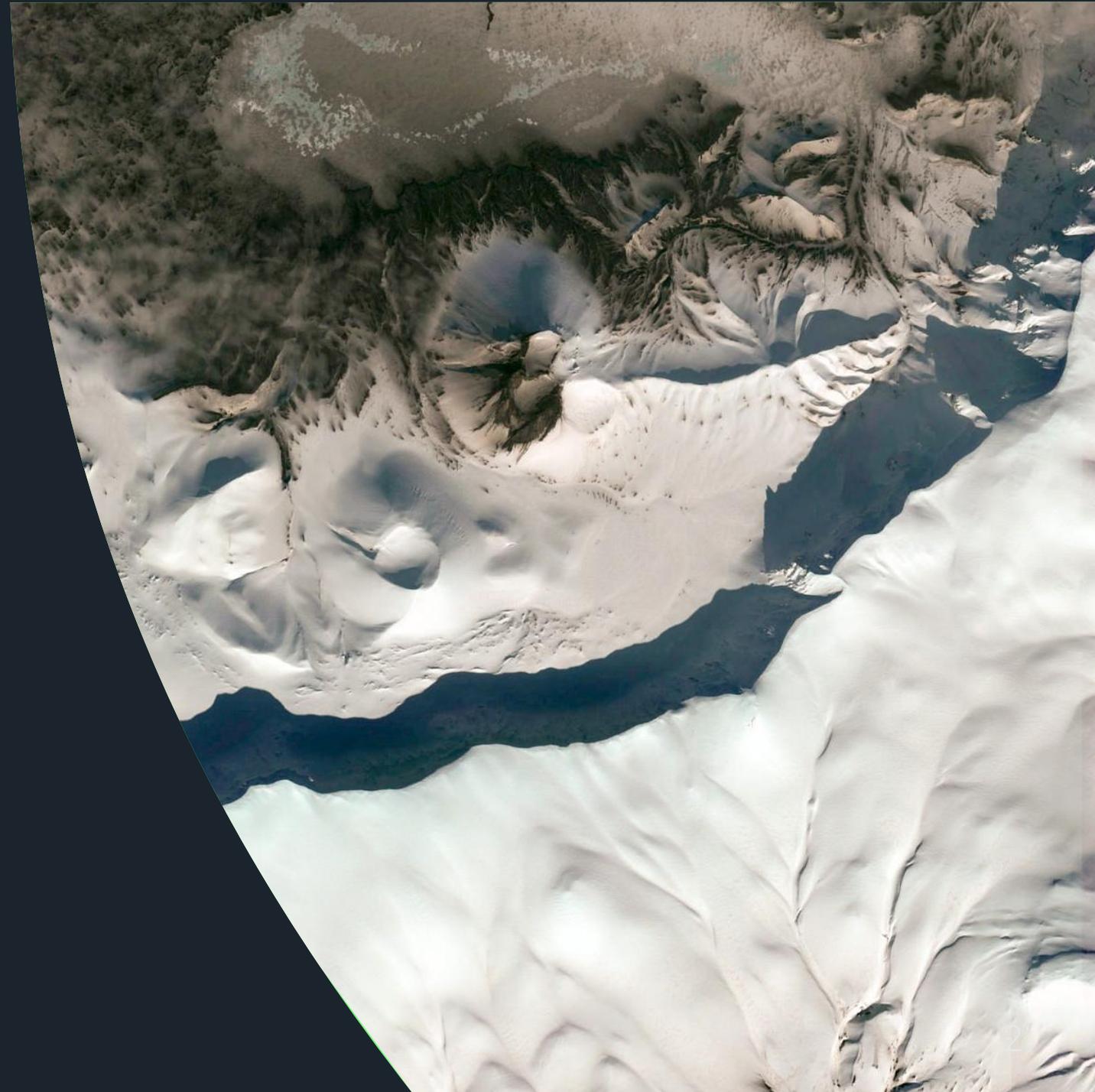
CDP Worldwide-Japan

2025年2月7日

スコアリング関連資料はウェブサイトで公開しています。
ウェブサイトの「[スコアリング資料](#)」のページをごらんください。

もくじ

- ▼CDPスコアとは
- ▼スコア算出方法
- ▼今後のスケジュール
- ▼FAQ



CDPスコアとは



CDPスコアの位置づけ



国際的な開示・取組みの枠組み

投資家と企業は何を評価すべきか



CDP質問書

国際的な枠組みの内容をアクセス可能で実用的なデータに分類



CDPガイダンス

各質問でどのように完全で比較可能な情報を提供できるか。各データに関連するアクションを取るためのリソース。



CDPスコアリング

各データに対するベストプラクティスはどのようなものか



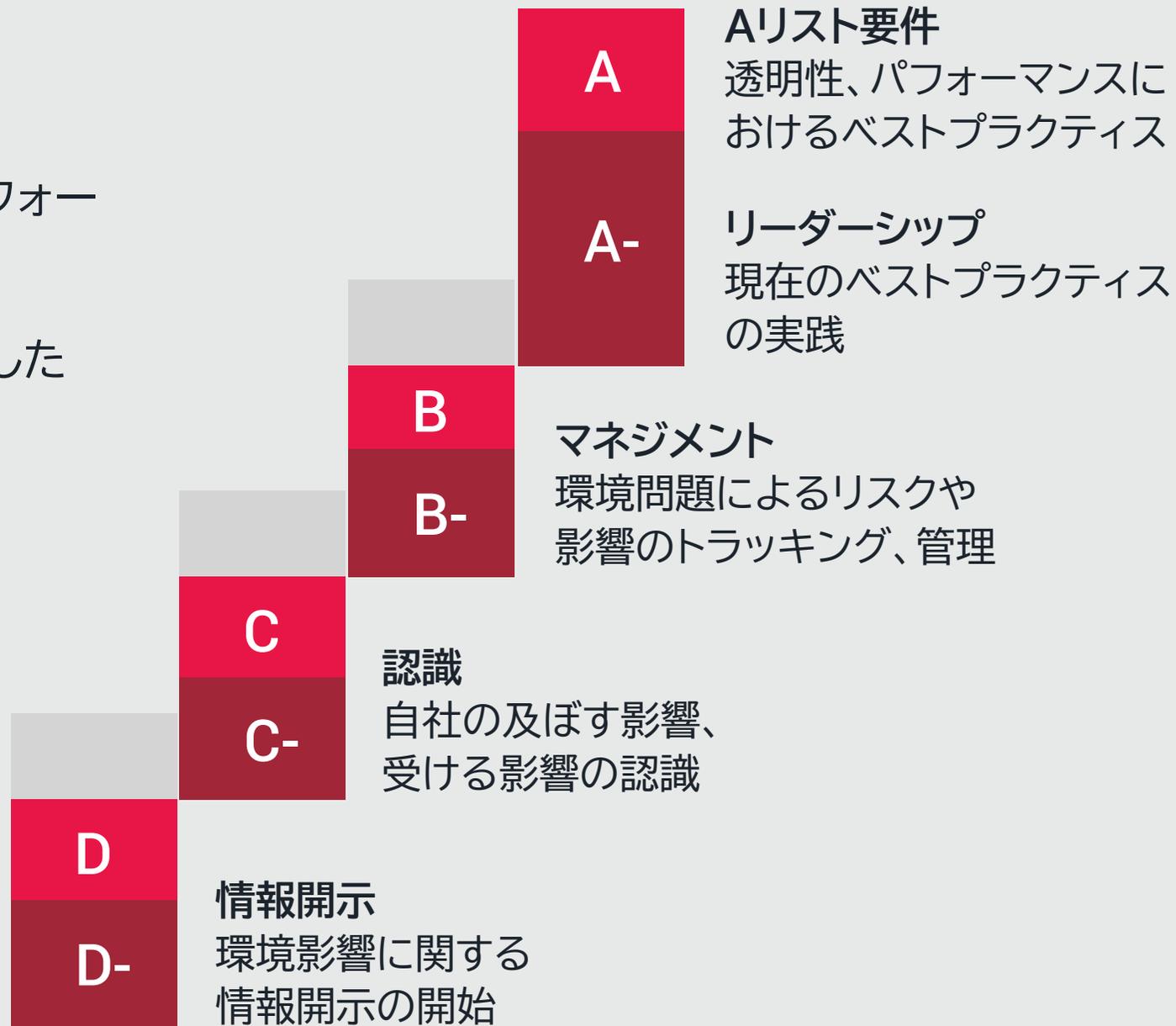
CDPデータ

比較可能で標準化された、意思決定に役立つデータ

CDPスコア

CDPスコアは、企業の情報開示と環境パフォーマンスのスナップショットを提供する

スコアは、報告年度において、企業が報告した行動のレベルを示している



CDPスコア



F

▼ CDPが評価する上で十分な情報を提供できなかったことを示す。

例)

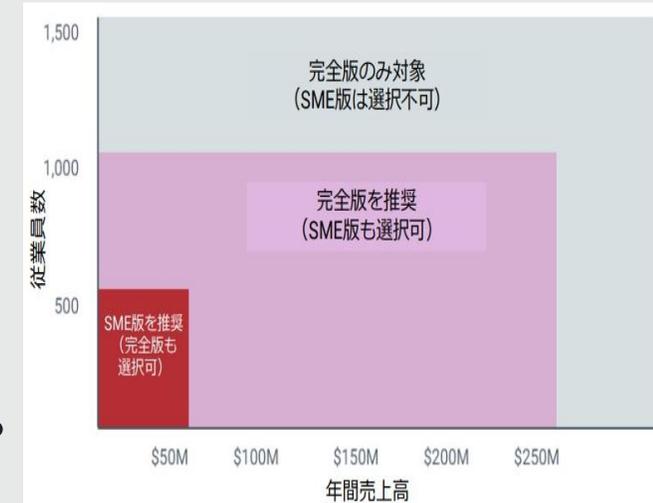
- 署名金融機関から気候変動・フォレスト・ウォーターの回答要請を受けているものの、無回答。
(ただし、初めてフォレスト・ウォーターの回答要請を受けた企業はFにはならない)
- 署名金融機関から気候変動の回答要請があり、CDPのセクター分類でフォレストやウォーターへ影響力があるにも関わらず、無回答。

Not scored

▼ スコアリング対象となる回答提出期限を過ぎてから回答した場合、スコアは付与されない。

完全版とSME版の違い

- ▼ 完全版: 大企業に適しており、質問書にはセクター固有のデータポイントが含まれている。
- ▼ SME版: 中小企業のニーズに合わせて作成されており、質問書にはデータポイントの数が少なく簡素化されている。CDPの中小企業適格基準を満たす組織のみが、SME版に回答することが可能。
SME版の最高スコアはBとなる。完全版と単純に比較することはできない。



CDPのスコアリング



▼ 独立性・公平性

CDPスコアリングチームは、環境課題に関する科学的知識を考慮に入れて、回答企業を公平に扱うような方法でCDPスコアリング基準を作成し、独立した立場で決定します。スコアリングは、CDPスコアリングチームやCDPのトレーニングを受けて認定されたスコアリングパートナーによって実施されます。パートナーによるスコアは、厳しいチェック(クオリティ・アシュアランス)を経てから発表されます。

▼ 透明性

スコアリング基準等、スコア算出に関する資料はオンライン上で公開しています。またウェビナーやワークショップでも内容を説明しています。

▼ 広範性

2024年は、CDPを通して24,800以上の組織(日本企業2,100社以上を含む)が回答を行い、回答期限までに回答を提出したすべての企業がスコアリングされています。

▼ 影響力

公表されたスコアは、CDPウェブサイトやレポートのほか、ブルームバーグの株価情報端末やグーグルファイナンス、ドイツ証券取引所などにも掲載されており、機関投資家にも共有されています。

CDPは質の高い情報を、独立した公平な立場で提供することを重要視しています。そのため、CDPは利益相反ポリシーを定め、公開しています。



2024年 コーポレート完全版質問書

全体の構造

モジュール 1 – イントロダクション

モジュール 2 – 依存・インパクト・リスクと機会の特定、
評価および管理

モジュール 3 – リスクと機会の開示

モジュール 4 – ガバナンス

モジュール 5 – 事業戦略

モジュール 6 – 環境パフォーマンス
連結アプローチ

モジュール7 – 環境パフォーマンス
気候変動

モジュール8 – 環境パフォーマンス
フォレスト

モジュール9 – 環境パフォーマンス
ウォーター

モジュール10 – 環境パフォーマンス
プラスチック

モジュール11 – 環境パフォーマンス
生物多様性

モジュール 12 – 環境パフォーマンス
金融サービスセクター

モジュール 13 – 追加情報・最終承認

フォレスト

単一のフォレストスコアの構成要素



4つのコモディティのポイントは均等に加算される。
例: パーム油と大豆について情報開示している場合、
これらのスコアはそれぞれコモディティ総合スコアの50%を占める。

- ▼ 気候変動・フォレスト・ウォーターの各環境課題をひとつの質問書に集約。
- ▼ スコアは環境課題ごとの基準を用いて環境課題ごとに付与される。
- ▼ プラスチックと生物多様性はスコアリング対象外。
- ▼ 金融サービスセクターはモジュール8～11は表示されない。

CDP2024スコアリリース



▼ 回答企業への通知(2025年2月6日以降)

スコアリングの対象となる回答企業には、2月6日以降、順次スコア結果がメールで送付されます。

送付されるメールには、**気候変動・フォレスト・水セキュリティの各スコア**と、**カテゴリースコアの一覧**をダウンロードできるリンクが記載されています。

スコア通知のメール表示

貴社の回答データに基づき実施したスコアリングの結果をお伝えいたします。：

- ・ 気候変動： 
- ・ フォレスト： 
- ・ 水セキュリティ： 

カテゴリー別のスコア、そして回答企業の皆様にお使いいただけるCDPロゴを以下に共有いたします。

[カテゴリー別スコアにアクセス](#)

[CDP2024回答企業ロゴにアクセス](#)

▼ 2024企業スコアの一般公開

例年と異なり、企業スコアは後日ウェブサイト上で一般に公開いたします。(一般公開の対象となるスコアのみ)

スコア算出方法





スコアを決定する要素・基準

- ① 企業の属性
 - 完全版質問書／SME版質問書
 - セクター別質問: CDPのセクター分類(CDP-ACS)に基づく

- ② スコアリング基準
 - 質問ごとの採点基準
 - 質問カテゴリー別の採点とカテゴリーウェイト

- ③ 各スコアレベル(情報開示／認識／マネジメント／リーダーシップ)の閾値

- ④ 各スコアレベル(情報開示／認識／マネジメント／リーダーシップ)の必須要件



スコアを決定する要素・基準①

企業の属性 - セクター別質問

- ▼ 環境課題へのインパクトが大きいセクターに該当する企業に対して、セクター別の質問が割り当てられます。
- ▼ 質問書セクター(primary questionnaire sector)は、CDPのセクター分類(CSP-ACS)に基づき、売上比率が最大のセクターに決定されます。
- ▼ スコアリングの対象となるのは、primary questionnaire sectorのみで、secondary/tertiary questionnaire sectorはスコアリングの対象外です。
- ▼ 質問書セクターごとに、スコアリング基準やカテゴリーごとの重みづけが設定されています。

2024年 質問書セクター(環境課題別)

気候変動		ウォーター	フォレスト
<ul style="list-style-type: none"> • 一般 • 農産品 • 食料・飲料・タバコ • 製紙・林業 • 石炭 • 電力 • 石油・ガス • セメント • 化学 	<ul style="list-style-type: none"> • 金属・鉱業 • 鉄鋼 • 輸送機器製造(OEMS) • 輸送機器製造(OEMS-EPM) • 輸送サービス • 不動産 • 建設 • 資本財 • 金融サービス 	<ul style="list-style-type: none"> • 一般 • 農産品 • 食料・飲料・タバコ • 化学 • 石炭 • 電力 • 石油・ガス • 金属・鉱業 • 金融サービス 	<ul style="list-style-type: none"> • 一般および金融サービス以外のすべて • 金融サービス



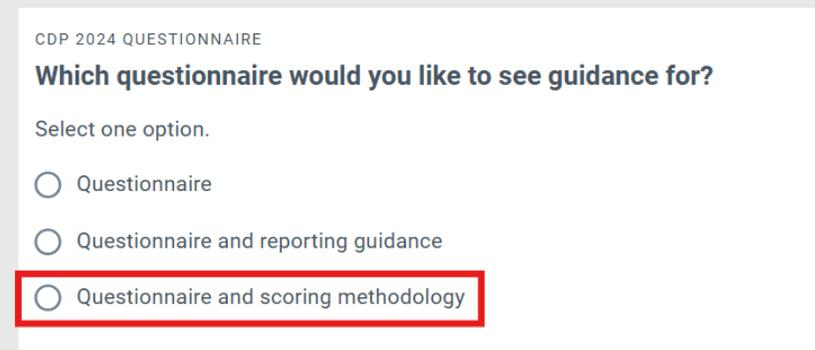
スコアを決定する要素・基準②

スコアリング基準 - 質問ごとの採点基準

▼ 各質問ごとに、情報開示／認識／マネジメント／リーダーシップの各レベルの採点基準が設定されています。

▼ 質問ごとのスコアリング基準を確認する方法

1. 質問書・ガイダンス・スコアリング基準を閲覧する：[こちら](#)



2. 自社のポータルでの回答ページの各設問の回答欄より確認する

✓ Answered 4.5

Do you provide monetary incentives for the management of environmental issues, including the attainment of targets?

Employee incentives linked to sustainability performance send a clear signal about the role that the organization's commitments and targets. Data users aim to understand the degree to which organizations encourage behaviors by which certain behaviours are incentivized in the organization's decision making and business operations.

4.5

Do you provide monetary incentives for the management of environmental issues, including the attainment of targets?

1. Change From Last Year	2. Ambition
3. Requested Content	4. Explanation of Terms
5. Scoring - Question Level	6. Scoring - Point Allocation

注意:採点基準の日本語訳は最新の基準を反映していない場合があります。英語版をご確認ください。

スコアを決定する要素・基準②

スコアリング基準 - 質問ごとの採点基準



▼ 採点基準と配点の例

【Q4.5】目標達成を含め、環境課題の管理に対して金銭的インセンティブを提供していますか。

下位レベルの基準を満たしていない場合、上位レベルのポイントを獲得できない場合がある

レベル	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点基準	<p>「この環境課題に関連した金銭的インセンティブの提供」の列において</p> <p>ルート A) 完了したセルごとに表示されたセルの数に比例して、最大2ポイント</p> <p>非開示ルート) 列が完了していない場合 - 0/9ポイント</p>	<p>情報開示レベルで満点でなければポイントは付与されない。</p> <p>「この環境課題に関連した金銭的インセンティブの提供」の列において</p> <p>ルート A) 「はい」を選択 - 1/1 ポイント</p> <p>ルート B) 「いいえ、ただし今後 2 年以内に導入する予定です」を選択 - 0.5/1 ポイント</p> <p>ルート C) 「いいえ、今後 2 年以内に導入する予定はありません」を選択 - 0/1 ポイント</p> <p>非開示ルート) 列が完了していない - 0/2 ポイント</p>	<p>認識レベルで満点でなければポイントは付与されない。</p> <p>「この環境課題に関連した金銭的インセンティブの提供」の列において</p> <p>ルート A) 「はい」を選択 - 3/3 ポイント</p> <p>ルート B) 「はい」以外を選択 - 0/3 ポイント</p> <p>非開示ルート) 列が完了していない - 0/6 ポイント</p>	<p>マネジメントレベルで満点でなければポイントは付与されない。</p> <p>「この環境課題に関連した金銭的インセンティブの提供」の列において</p> <p>ルート A) 「はい」を選択した場合に「この環境課題の管理に関連した役員および取締役会レベルの金銭的インセンティブが全体に占める比率 (%)」の列に10以上の数値が入力されている - 1 ポイント</p> <p>ルート B) 「はい」以外を選択した場合 - 0/1 ポイント</p> <p>非開示ルート) 列が完了していない場合 - 0/3 ポイント</p>
配点合計	2ポイント	1ポイント	3ポイント	1ポイント



スコアを決定する要素・基準②

スコアリング基準 - 質問カテゴリー別の採点とカテゴリーウェイト

▼ 質問カテゴリー

質問はいくつかのカテゴリーに分類され、その質問カテゴリー別にスコアが算出されます。

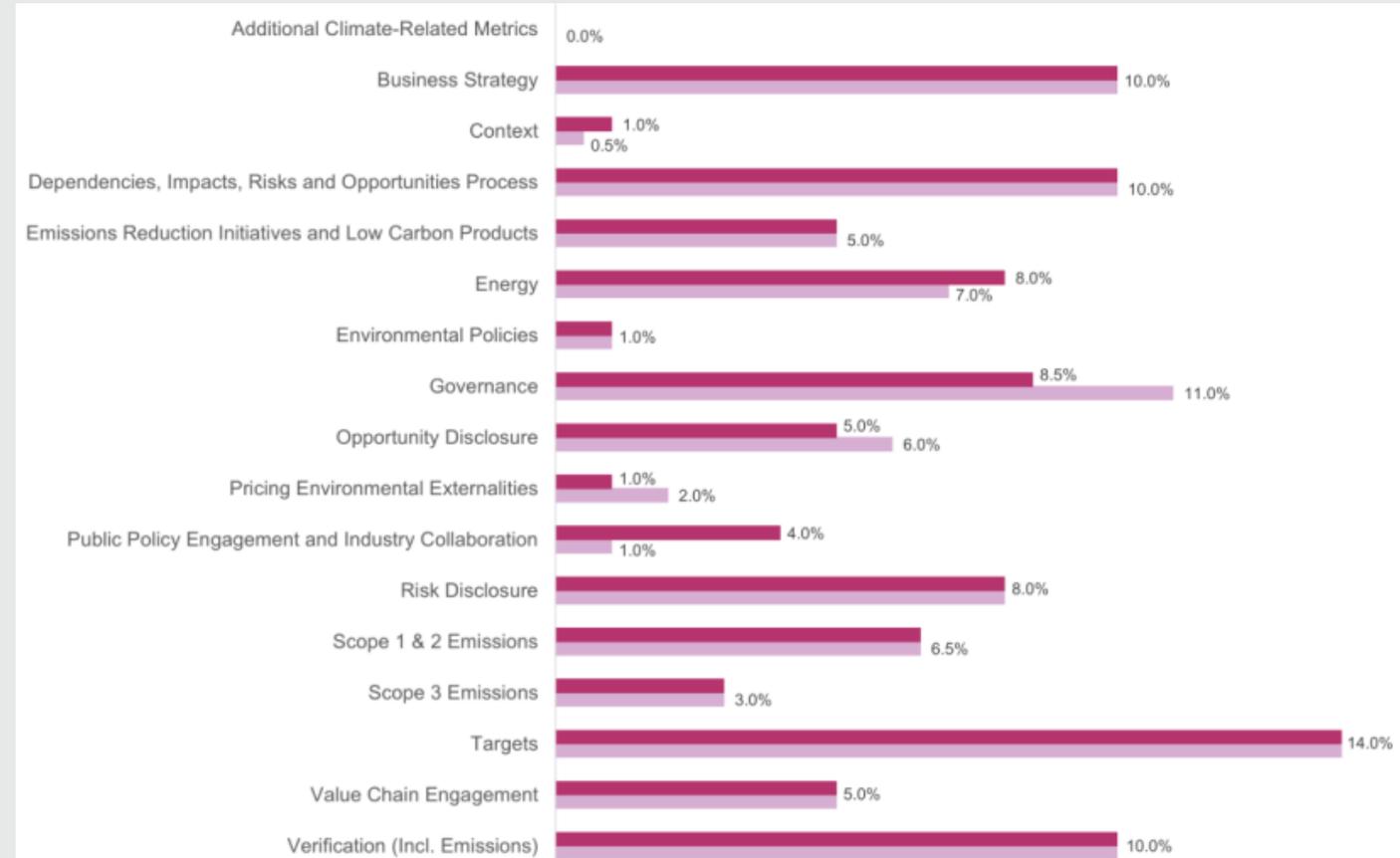
気候変動分野の質問カテゴリー

Governance
Energy
Public Policy Engagement and Industry Collaboration
Context
Environmental Policies
Dependencies, Impacts, Risks and Opportunities Process
Targets
Business Strategy
Risk Disclosure
Pricing Environmental Externalities
Scope 3 Emissions
Value Chain Engagement
Verification (Incl. Emissions)
Opportunity Disclosure
Emissions Reduction Initiatives and Low Carbon Products
Scope 1 & 2 Emissions

▼ 質問カテゴリー別のウェイト

マネジメント／リーダーシップレベルでは、各カテゴリーにウェイトが設定されています。(ウェイトは質問書セクターによって異なります。)

気候変動分野のカテゴリー別ウェイト(一般セクター)





スコアを決定する要素・基準②

スコアリング基準 - 質問カテゴリー別の採点とカテゴリーウェイト

- ▼ 情報開示と認識レベルにおいて、得点率(合計得点÷合計配点)の算出がされます。
全体の認識レベルの得点率が一定の閾値に満たなかった場合、マネジメントレベル以上の採点はされず、その企業のスコアは最高でもCとなります。
- ▼ Bマイナス以上のスコアになる場合、**マネジメントレベルとリーダーシップレベルでは、セクター別・カテゴリー別にウェイト (重要度を勘案した重みづけ) を考慮したスコアリングが行われます。**

質問カテゴリーごとの合計獲得点(分子) ÷ 合計配点(分母)に基づき、そのカテゴリーでの得点率を出して、これにウェイトの%値をかけることで、各カテゴリーの得点が算出されます。

例: あるカテゴリーの得点9 ÷ 配点12 = 0.75、そのカテゴリーのウェイトが11%だった場合、 $0.75 \times 11 = 8.25$ 点(全体を100点満点としての獲得点数)となります。

このように算出した点数を足し合わせて両レベルの最終得点(得点率)が決まり、最終スコアが決定されます。

【どの質問がどのカテゴリーに対応するかのマッピング】

- 気候変動:[こちら](#)
- 水セキュリティ:[こちら](#)
- フォレスト:[こちら](#)

【カテゴリー別のウェイト】

- 気候変動:[こちら](#)
- 水セキュリティ:[こちら](#)
- フォレスト:[こちら](#)

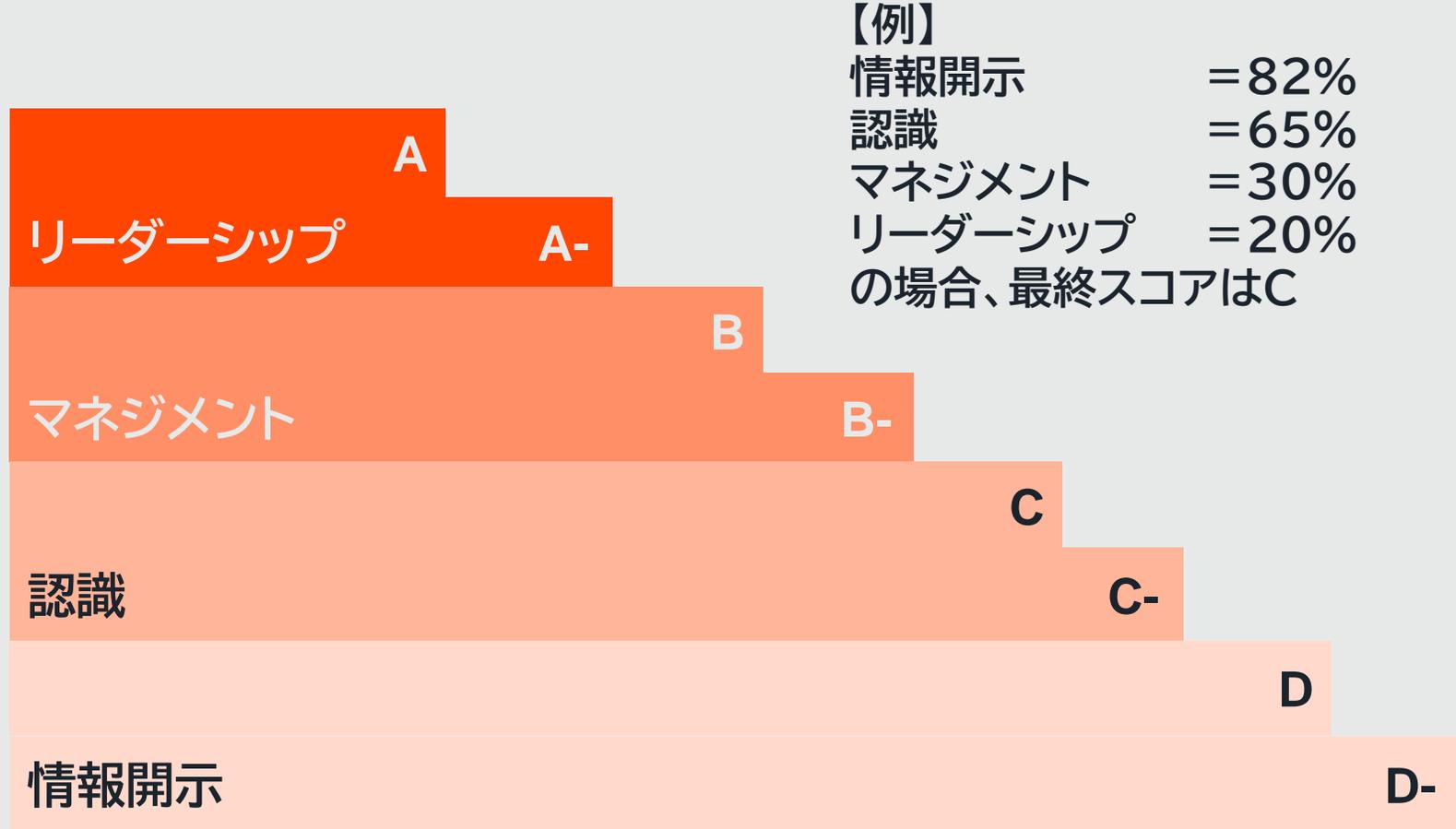


スコアを決定する要素・基準③

各スコアレベルの閾値

情報開示・認識・マネジメント・リーダーシップ(重みづけあり) 各レベルのスコアを算出後、各レベルの閾値に従って最終スコアを決定します。

気候変動	フォレスト	ウォーター
70-100%		
1-69%		
45-75%		
1-44%		
45-80%		
1-44%		
50-80%		
1-49%		





スコアを決定する要素・基準④

各スコアレベルの必須要件

次のレベルに達するために満たさなければならない必須要件

- 各スコアレベルにおいて、一貫した報告基準が設定され、企業が環境課題をどのように評価し、対応しているかを理解する上で重要な主要データポイントが含まれることが保証される
- 高得点企業が最も一貫性のある包括的な方法で開示していることを保証し、環境ステewardシップの進捗状況を十分に示すために組織が開示しなければならない重要なデータポイントを明確にする

【必須要件】

- 気候変動 [:こちら](#)
- 水セキュリティ [:こちら](#)
- フォレスト [:こちら](#)

▼ 必須要件が設定されているのは、

- 完全版質問書のみ(SME版質問書には設定されていない)
- 気候変動のみ、認識、マネジメント、リーダーシップ、Aリストの各レベルに設定
- ウォーター、フォレストは、リーダーシップ、Aリストのレベルに設定

▼ 必須要件の適用

例)認識レベルの必須要件を一つでも満たしていない場合、最終スコアはD以下。マネジメントレベルの必須要件を一つでも満たしていない場合、最終スコアはC以下。

▼ ネットゼロ目標の有無は現在必須要件ではないが、将来的に導入を検討する



スコアリング手法に関する参考情報

Best row scoring (ベスト・ロウ・スコアリング)

- ▼ 最も高得点となる回答行を採点します。
- ▼ 基準では「One row scored (1行を採点)」と表記されます。
- ▼ ひとつの質問に対して複数の行で回答する質問においては、1行のデータのみがスコアとして考慮される場合があります。
- ▼ 通常は、行動やプロセス、目標の記述がひとつの説明で十分な場合に使用されます。
- ▼ マネジメントレベルにおいて採用されることが多く、評価の対象となる行動を複数挙げる場合、すべての事例でベストプラクティスを満たしていなくても、包括的な回答を提供できます。



スコアリング手法に関する参考情報

比例配分を用いたスコアリング

- ▼ Points will be awarded per completed **cell** in proportion to the number of rows disclosed. (回答した行の数に比例して、記入した**セル**ごとにポイントが付与されます)
⇒表全体で、回答したセルの数に応じてポイントが付与されるため、部分的にしか回答できなかった行があっても、ポイントに反映されます。すべてのセルが記入されていない行に対しては満点にはなりません。例 5.3.1, 2.2.2 情報開示レベル

	列1	列2	列3	列4	列5
行1	■	■	■	■	■
行2	■	■	■	■	■
行3	■	■	■	■	■

- ■ は入力されたセル、■ は無回答のセルを示しています。
- 入力が求められる欄:15
- 実際に入力されている欄:10
- 質問の配点が6点である場合、 $10/15 * 6 = 4$ 点が得点となる

- ▼ Points will be awarded per completed **row** in proportion to the number of rows disclosed(回答した行の数に比例して、記入した**行**ごとにポイントが付与されます)例 5.3.2 認識レベル
⇒表全体で、回答が完全に記入された行のみにポイントが付与されます。部分的に記入された行にポイントは付与されません。

	列1	列2	列3	列4	列5
行1	■	■	■	■	■
行2	■	■	■	■	■
行3	■	■	■	■	■

- ■ は入力されたセル、■ は無回答のセルを示しています。
- 表示されている行の数:3
- 完答されている行の数:1
- こちらの質問の配点が6点である場合、 $1/3 * 6 = 2$ 点が得点となる
- 行を追加すれば必ずしもポイントが多く付与されるわけではありません。

スコアリング手法に関する参考情報



自由記述回答の評価

- ▼ マネジメントレベルやリーダーシップレベルにおいて、いくつかの質問は回答者が提供する自由記述の内容で評価されます。
- ▼ 原則として、自由記述の回答は、評価の対象となる環境課題領域に明らかに関連している場合にのみ、採点基準を満たすとみなされます。
- ▼ 重複する記述回答
質問間または環境課題領域間で複製して貼り付けたものなどは、それぞれ特定のケースの文脈で意味が通り、スコアリング基準で求められる具体的な詳しい情報を提供している場合のみ、得点の対象となります。
各質問や環境課題領域または開示する欄に合わせて記述する回答を調整してください。テキストを複製するときには 注意を払う必要があります。



スコアリング手法に関する参考情報

自由記述回答の評価 - 求められる記述内容

▼ 明確な根拠

実施した方法論、説明、決定および行動に対する論理的な根拠＝「明確な根拠」を提供する

▼ 時間軸を含む事例

時間軸を含めて、実施した行動の例を提示する

質問の文脈で行われた行動や決定についての詳しい説明

行動には「意思決定、実施されたプロジェクトや活動、設定された目標やコミットメント」などを含める

行動の時間軸に関する詳細を含める

例)その行動を実施した年、またはその行動が現在も継続している場合は開始日など

信頼性の高い
データとなる

▼ 説明の記述

特定のトピックに関する説明を提供する



スコアリング手法に関する参考情報

自由記述回答の評価 - 注意点

- ▼ 多くの質問は、各環境課題領域のデータを別々の欄にまとめて開示することが求められている。
 - ▼ 一部の質問は、定められた欄から関連する環境課題を選択することで、その環境課題に関連するデータの行を特定する必要がある。
- どちらも、特に指定がない限り、特定の環境課題に対するスコアリングは、関連する行・該当する欄に記載されたデータの実施される。
- 例えば、「気候変動」の採点基準では「気候変動」の欄に提供されたデータのみが評価される。
- 内容が共通する場合でも、それぞれの環境課題のスコアリング基準にしたがってスコアリングが実施されるため、気候変動に関しては気候変動の、ウォーターに関してはウォーターのスコアリング基準に沿って回答できているか注意を払う。
- 環境／ESG／サステナビリティなど、包括的な記述は避ける。
- 特定の環境課題であることの明示がないと、ベストプラクティスに沿った回答とはみなされない場合がある。
- 2.2. 2など説明欄がある質問に対しては、回答内容が特定の環境課題関連であることを明示するのが望ましい。
- ▼ 該当する環境課題を所定の欄で選択しなかった場合、その回答はスコアリングにおいて考慮されず、質問に対してその環境課題については非開示のペナルティを受ける可能性がある。

今後のスケジュール



スケジュール



2025年の開示サイクルの情報は[ウェブサイト](#)にて順次発表されます。

FAQ





スコアの内容に関する質問

質問	回答	参考資料／URL
モジュールのどの部分でどのような理由で失点しているを教えてください。	各質問レベルのスコアは通知していません。カテゴリースコアを参考に、公開されているスコアリング基準などを参照しながらスコアの理解を深めていただければ幸いです。	スコアリング基準
採点結果について、スコアリング基準と照らし合わせても認識が合わない場合、改めて採点し、スコアを見直す方法/プロセスはありますか。	不明点がある場合は、スコアアピールという方法でスコアの見直しを問い合わせることができます。希望される場合は、ヘルプセンターを通じて事務局までご連絡ください。スコアアピールについては、次ページのスコアアピール関連の質問もご覧ください。	
ポータルの動作不良により、一部の設問が入力できなかったため、その点を13.2の補足事項に入力したが、スコアリングに反映されていますか。	スコアに影響があったと考えられる場合、スコアアピールを通じて、影響を受けた質問のスコアについて、スコアアピールを通じて確認することができます。スコアアピールについては、次ページのスコアアピール関連の質問もご覧ください。	
コーポレート完全版とSME版のスコアは同義ですか。	異なります。SME版スコアリングレベルは、コーポレート完全版質問書と同レベルではなく、中小企業のリソースとニーズを反映し、透明性から行動への一步を踏み出す多くの新しい中小企業を支援するために開発されています。2024年サイクルにおいては、SME版の最高スコアはBであり、A/A-のスコアは獲得できません。2024年、CDPIは初めてSME質問書を作成しましたが、今後さらに有意義なSME版スコアリングを開発し、SME版 Aスコアの設定も検討していきます。	SME版スコアリングイントロダクション (英語／日本語)
スコアFは、何を意味し、どのような企業がFを受けていますか。	署名機関要請があったにもかかわらず開示しなかった企業や、CDPが評価するのに十分な情報を提供しなかった企業に付与されます。なお、2024年サイクルにおいて、ウォーターおよび/もしくはフォレストに対する署名機関要請が初めてである場合には、Fは付与されません。	



スコアリングの基準・プロセスに関する質問①

質問	回答	参考資料/URL
スコアアピールはいつ、どのように行えばいいですか。	スコアアピールのプロセスをより利用しやすくするため、企業はカテゴリー単位でスコアアピールすることが可能です。ただし、CDPのスコアリング基準に照らして誤って採点されたと考える理由について、明確な証拠を提出するようにご注意ください。 受付方法: 右記ヘルプセンターよりご連絡ください。 受付期間: スコア通知を受け取ってから6週間(2月6日発送の通知を受け取った場合、3月20日23:59(IDLW)まで)	ヘルプセンター
スコアアピールの結果はいつ頃発表されますか。	スコアアピールの受付期間終了後に結果を返送します。	
スコアリングされる企業は、どのような基準で選定されているか、公表されていますか。	日本・日本以外のグローバルの隔てなく、すべての企業で、同じ種類・テーマの質問書については同じ基準・プロセスで選定されています。詳細はスコアリングイントロダクションをご覧ください。	スコアリングイントロダクション 完全版: (英語/日本語) SME版: (英語/日本語)
スコアリングの閾値が変更されるのは、どのような理由があるのでしょうか。	スコアの閾値は毎年スコアリング中に設定しています。毎年回答企業数が変わる中で、有意な分布になるようにスコアの結果を確認してから閾値を決定しており、毎年同じ閾値で採点をしているわけではありません。特にAリストになるための閾値に関しては、リーダーシップを示すスコアになるため、リーダー企業としてふさわしい数、またはレベルなど全体的な基準を考慮しながら閾値を決定しています。	



スコアリングの基準・プロセスに関する質問②

質問	回答	参考資料
<p>2023年までは、Aリストの要件を満たしているにも関わらず、レピュテーションチェックに基づきA-になる場合があると聞きました。2024年も同様でしょうか。</p>	<p>2024年はレピュテーションチェックは実施していません。これは、CDPの2024年のスコアリング基準の見直しと必須要件の導入により、強固なリーダーシップの実践が十分に開示され、スコアに反映できるようになったためです。</p>	
<p>英語で回答した場合と日本語で回答した場合にスコアに差があるのでしょうか。</p>	<p>日本語・英語の言語に関わらず、回答は公平にスコアリングされます。</p>	



スコアの公開・非公開に関する質問

質問	回答	参考資料／URL
<p>初回回答企業はスコア非公開を選べると思うのですが、非公開を選ぶとそもそもスコアリング自体されないのでしょうか。</p>	<p>スコア非公開を希望した企業でもスコアリング対象となる回答期限までに回答提出された場合スコアリングは実施されます。 <u>(2024年のスコア非公開の希望申し出期限は終了しています。)</u></p>	
<p>2024年は他社のスコアは公開されないのでしょうか。</p>	<p>今年はまず回答企業へのスコア通知を優先していますが、スコアの一般公開の対象となる企業のスコアは、後日ウェブサイトで開催します。</p>	



その他の質問

質問	回答	参考資料／URL
セクター選択が間違っていた場合、変更を依頼することはできますか。	変更の対応ができるのは回答の提出前に限ります。スコア通知を受け取ってからの変更依頼は不可であることにご留意ください。 2025年サイクルに向けて確認されたい場合には右記のACS分類にかかる資料をご確認ください。	CDP-ACS分類
同業他社の回答を見ることはできますか。	長年にわたりウェブサイト上で公開情報開示データへのアクセスを、回数制限つきで無料提供してまいりましたが、データ利用を希望される方々の目的や戦略に沿って意味のあるデータを提供できるようにするため、現在はウェブサイトからの無料提供を休止しています。 この間、一般公開される回答データへのアクセスを希望する場合、すべてのユーザーはCDPからライセンスを取得する必要があります。 ただ、回答企業がデータを希望される理由には、同業他社とのベンチマーク、サプライヤーの対応状況の確認などが挙げられますが、CDPはそれらをニーズをサポートしていますのでお問い合わせください。 CDPのデータが公共の利益のために利用可能であることを保証することは、CDPの重要なミッションの一部であり、より良い意思決定を推進するために不可欠です。CDPは、NZDPU(NetZero Data Public Utility)と協力し、CDPを通じて公開されている企業の主要な気候変動データはNZDPUを通じてオープンにアクセスできるようになります。	NZDPU データライセンスのお問い合わせ
スコア通知に際して例年のようにプレスリリースやコミュニケーション・ツールキットは送られてきますか。	スコア通知のメール内に回答企業の方々にお使いいただけるロゴ等にアクセスできるリンクがあります。	

CDP Worldwide-Japan

Address: 東京都千代田区丸の内2-5-1
丸の内二丁目ビル7階

www.cdp.net/ja (日本語サイト)

お問い合わせ: CDPヘルプセンター

サインイン後、ウェブサイト下部にある「サポートに問い合わせる」をクリックしてください。

